

上島町消防だより

全国消防救助技術大会へ出場！

第38回全国消防救助技術大会へ

平成21年8月20日(木)、横浜市消防学校において全国の消防職員約1,000名が参加し、救助隊員が日頃鍛錬した救助技術を披露する全国消防救助技術大会が開催されました。

この大会は、全国各地で陸上の部7種目、水上の部7種目の予選が行われ、当消防本部からは水上種目の「溺者搬送」に四国地区の代表として、穂積雅晴消防士と池上幸大消防士が出場しました。標準タイムをクリアし、入賞することができましたが、全国のレベルは想像以上に高く、厳しさを痛感するとともに、次回への奮起を誓っていました。

【出場結果】

- 出場種目 水上の部「溺者搬送」
- 標準記録 42秒
- 上島消防 34・7秒(17チーム中、15位)
- 出場隊員 穂積雅晴消防士(救助者)
池上幸大消防士(要救助者)

水上の部(溺者搬送)
穂積雅晴 消防士(左)
池上幸大 消防士(右)



絶好のスタートダッシュを切る穂積消防士
(写真手前側)



この全国大会は、救助技術の高度化に必要な基本的要素を鍛錬することを通じて、消防救助活動に不可欠な体力、精神力、技術力を養うとともに、全国の消防救助隊員が一堂に会し、競い、学ぶことを通じて、他の模範となる消防救助隊員を育成し、住民の消防に寄せる期待に力強く応えることを目的としています。

今後も上島町消防本部はこのような訓練・大会を通して実際の災害現場に活かせるよう、また住民の安心と安全が図れるよう救助技術の向上に努めたいと思います。ご声援ありがとうございます。



平成21年出動件数

年別	摘要	火災	救急
平成21年(8月)		1	47
平成20年(8月)		2	60
昨年比		-1	-13
21年累計		4	316

平成21年8月31日現在

火災・救急・救助は119番

※携帯電話からでもつながりますが、発信場所によっては他の消防本部につながる場合もあります。

上島町消防本部
77-4118(代)



弓削保育所



生名保育所



岩城保育所



魚島保育所

(財) 日本防火協会 助成事業



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは
広く社会に役立て
られています。

民間防火組織等の防火・防災普及啓発推進事業で購入各保育所の幼年消防クラブ活動において、充実した啓発を行うため、(財)日本防火協会による平成21年度民間防火組織等の防火・防災普及事業(宝くじ助成)により、上島町の各保育所に防災広報用資器材(テレビ・ビデオデッキ)を購入しました。

この助成事業は、宝くじの収益を財源に宝くじの普及、広報を図ることを目的として、財団法人日本防火協会が行っているものです。

地震・風水害に備えて

愛媛県総合防災訓練

9月1日「防災の日」、午前9時30分から今治市吉海町吉海港埋立地をメイン会場に、平成21年度愛媛県総合防災訓練が実施された。

この防災訓練は愛媛県防災会議及び今治市防災会議、上島町防災会議の主催で行われたもので、当日は、行政関係をはじめ自衛隊、警察関係等85機関、約3,300人が参加しました。

メイン会場では、本町から上村町長をはじめ、役場職員、消防本部職員、消防団員、岩城自主防災会、生名地区住民など約50人が参加し、震災対策・台風対策訓練等を実施し、災害時の対応を確認しました。



また、上島会場では、地震により島が孤立したことを想定し、午前11時に弓削港に海上自衛隊の輸送艦「ゆら」が来航、救援物資海上輸送訓練をはじめ、上弓削・下弓削・佐島自主防災会員30人の参加による避難住民誘導訓練を実施しました。

「災害は忘れた頃にやってくる」とよく言われますが、今後も防災体制の一層の充実を図るとともに、地域が一体となって防災意識の高揚を図り、自主防災会が組織されていない地区につきましては早期に結成されることを期待します。

「災害に強いまちづくり」

の実現に向けて

下弓削区自主防災会に
防災資機材を配備！

財団法人自治総合センターの宝くじ収益金により、下弓削区自主防災会に防災資機材が配備されました。本事業によって整備された資機材は、防災活動拠点に置かれ、災害時や平時の訓練に活用されます。

(今回整備された資機材)

- ・レスキューキットリュック型(8)
- ・ハンド式メガホン(9)
- ・伸縮二ツ折り担架(3)
- ・軽量車椅子(5)
- ・折りたたみ式リヤカー(1)
- ・発電機(1)
- ・ハロゲン投光器セット(2)
- ・無線機(トランシーバー)(2)



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。

11月は 労働時間
適正化キャンペーン

厚生労働省では、11月を『労働時間適正化キャンペーン』期間として設定し、長時間労働を抑制し、労働者の健康を確保するため、①時間外労働協定の適正化等による時間外・休日労働の削減、②長時間労働者への医師による面接指導等労働者の健康管理にかかる措置の徹底、③労働時間の適正な把握の徹底を中心に、労使関係者に対して広く周知・啓発を行うとともに、全国一斉『労働時間相談ダイヤル』を設置するなどの取り組みを行います。

全国一斉『労働時間相談ダイヤル』では、長時間労働やサービス残業などの相談に愛媛労働局の職員が対応し、対応策等のアドバイスを行います。また、必要に応じて労働基準監督署への情報提供を行い、問題があると認められる事案については監督指導を実施するなどの確な対応をします。皆様のご相談をお待ちしています。

【相談日時】

11月21日(土) 9時～17時

【フリーダイヤル】

0120-7941713

(なくしましう長い残業)

【愛媛労働局監督課】